

デンソー北海道健康宣言

デンソー北海道は、社員一人ひとりが健康で、能力を最大限に発揮することが会社の活性化と成長をもたらすと考えます。

地域に愛され心の通いあう企業をめざして、「元気！げんき！ゲンキ！」を合言葉に、社員一人ひとりが健康でいきいきと働くことのできる会社づくりに努めます。

株式会社デンソー北海道
代表取締役社長 輿石 将次

健康推進重点施策

1 健康意識の向上

『社員一人ひとりの健康がすべての基盤』という認識のもと、社員が自主的に健康を維持・増進する意識（ヘルス・リテラシー）を高める取り組みを推進

2 からだの健康づくり

生活習慣病予防や元気に働くことのできる体力づくりの推進

3 こころの健康づくり

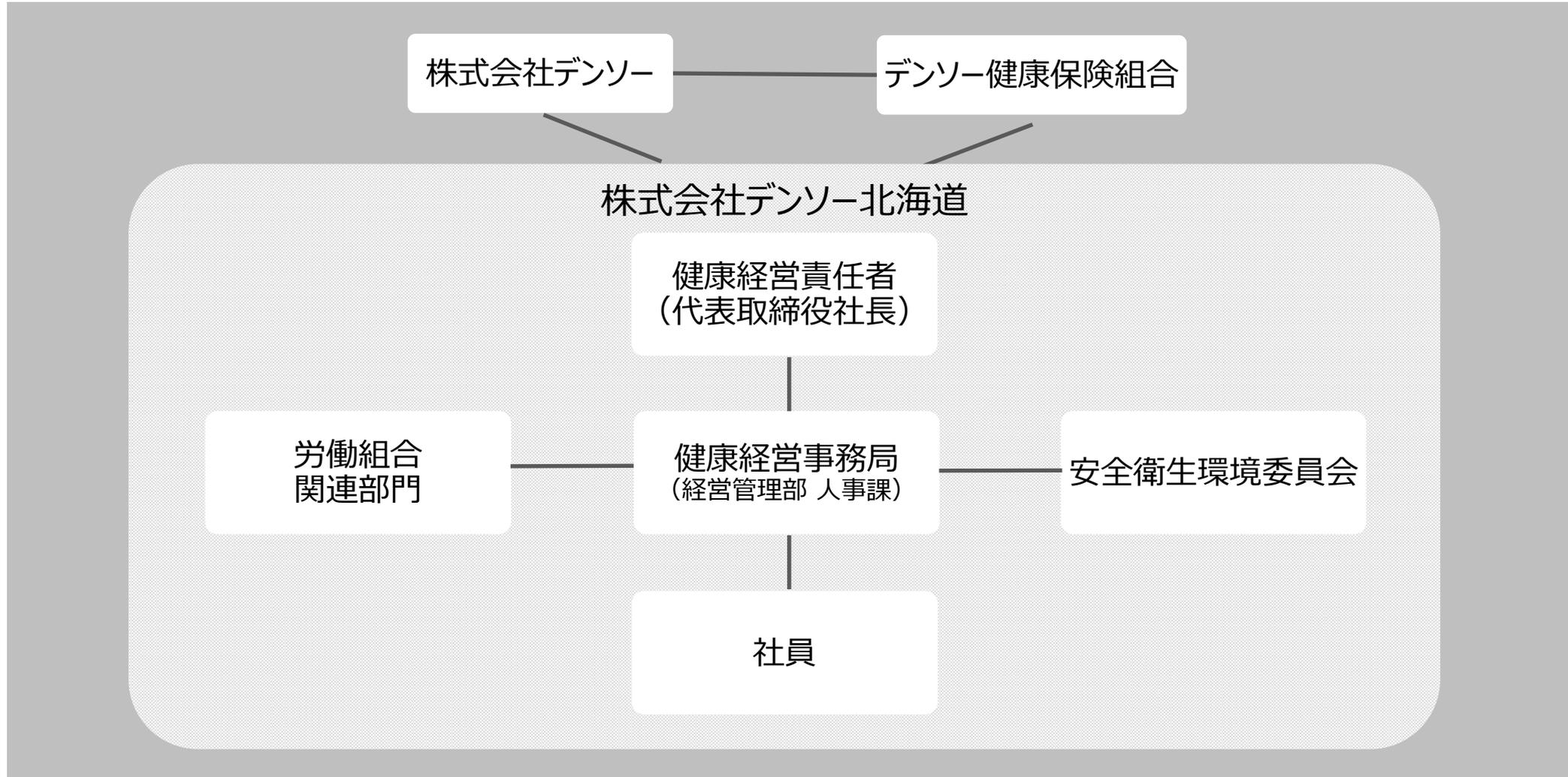
メンタル不調の予防・早期発見・早期対応・復職支援・再発防止の実施

4 働きやすい職場づくり

・社員が各々の個性を互いに認め、尊重し合うことのできる職場風土とコミュニケーションの活性化による元気な職場づくりの推進
・健康かつ安全に働くことのできる作業環境整備の推進

健康経営推進体制

- デンソー北海道では経営会議の場で健康課題や取り組みの結果が議論され、改善のための目標を設定し、実行を目指します。
- 産業保健スタッフを中心とした健康経営事務局（経営管理部 人事課 健康推進係）が社内他部門や親会社、健康保険組合と連携をはかり、施策に取り組んでいます。



健康経営戦略マップ

健康経営の取組みから経営課題の解決までの流れを「健康経営戦略マップ」で示し推進しています。



目標と実績

目標

健康経営を推進することにより、社員一人ひとりが健康で、能力を最大限に発揮することができ、組織のパフォーマンスが向上すると考えます。そして最終的に生産性向上につながることを目標としています。

最終的な目標指標	目標値	2021年	2022年	2023年
アブセンティーズム*1	2.0日	2.1日	2.1日	2.4日
プレゼンティーズム*2	97%以上	93.8%	93.7%	93.6%

*1：病気による欠勤日数の全従業員平均（傷病を理由とした有給取得日数は未把握）

*2：全従業員を対象としたLQ-Jを用いた生産性低下割合で、最も良好な状態のパフォーマンスを100%として算出（回答率100%）

参考指標

項目	目標値	2021年	2022年	2023年
平均月間総実労働時間	-	164時間	165時間	155時間
平均月間所定外労働時間	-	24時間	21時間	17時間
平均年次有給休暇取得率	100%	90.7%	95.0%	93.2%
傷病休職者割合	1.0%以下	0.8%	1.2%	3.3%
新卒社員定着率	100%	85%	100%	100%

健康経営の取組状況に関する指標

項目	目標値	2021年	2022年	2023年
定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%
特定保健指導実施率	80%以上	70.2%	92.9%	95.0%
ストレスチェック受検率	100%	100%	100%	100%
管理職向けメンタルヘルス教育受講率	100%	100%	100%	100%
女性の健康課題に向けた施策参加率	80%以上	50%	30%	100%

従業員の意識変容・行動変容に関する指標

項目	目標値	2021年	2022年	2023年
精密検査受診率	80%以上	49.4%	68.2%	89.1%
胃がん検診受診率	80%以上	88.6%	80.2%	67.5%
大腸がん検診受診率	90%以上	88.9%	88.1%	88.9%
高ストレス者率*3	2.0%以下	2.3%	1.6%	1.5%

*3：ストレスチェックの結果「心理的ストレス高・身体的ストレス高・職場の支援が悪い・職場の人間関係が悪い」の全てに該当する者の割合

従業員の意識変容・行動変容に関する指標 – 生活習慣 –

項目	目標値	2021年	2022年	2023年
健康スコア*4	60%以上	36.9%	43.0%	40.4%
適正体重者率*5	70%以上	69.2%	67.6%	68.5%
朝食を週3回以上食べる	80%以上	61.8%	61.0%	63.2%
間食を毎日とはらない	90%以上	76.9%	80.2%	78.8%
歩行や家事等の動作を60分/日以上実施	60%以上	56.1%	66.0%	64.8%
運動習慣あり*6	30%以上	24.6%	33.6%	28.1%
週1日以上休肝日があり、飲酒時は2合/日未満	90%以上	78.0%	77.6%	77.2%
睡眠で休養が十分とれている	75%以上	66.2%	67.2%	66.6%
喫煙率	20%以下	36.3%	35.2%	35.7%

*4：8個の評価項目(BMI+健康行動)の内、6個以上達成者率。健康日本21(第3次)を元に評価項目・目標値を設定。

*5：BMI18.5～24.9の者の割合

*6：1日30分以上の軽い運動あり（週2回以上、1年以上）

主な取組み

生活習慣病・がん対策

●健康診断・がん検診

定期健康診断を社内で実施し、交替勤務にも対応したきめ細かいスケジュール調整により、受診率100%を維持。健診結果より有所見者に対し産業医・保健師が保健指導や受診勧奨を行い、未受診者のフォローの徹底に努めております。
また胃がん・大腸がん検診の受診率を上げるため、就業時間内かつ定期健診と同時に受けられるよう設定し、費用は全額会社と健康保険組合が負担しております。

●特定保健指導

初回面談を就業時間内に設定し、面談方法にWEBも取り入れ対象者が参加しやすいよう柔軟に対応。委託業者と連携し、保健指導が完遂出来るよう支援停滞者にはフォローを徹底し、実施率向上に努めております。

●禁煙サポート

健康保険組合と連携し、オンライン禁煙プログラム等の支援を実施しており、毎年禁煙成功者が出ております。
また、非喫煙者には商品と交換できる健活ポイントでインセンティブを提供しております。

メンタルヘルス対策

●ストレスチェック

WEB受検の環境を整備し、受検率100%を維持。高ストレス該当者には産業医・保健師による面談を実施しフォローすると共に、毎年集団分析結果の報告会を開催し、事後の職場改善アクションを推進しております。

●メンタルヘルス教育

全従業員がセルフケア教育を受講できるよう、職場内での展開等、柔軟な受講方法で対応。ラインケア教育は管理職全員受講を基本としております。
また、休業者のスムーズな復職・再発防止を目指し、職場・人事・保健部門が連携して復職支援を進めております。

ヘルスリテラシー・健康意識向上施策

●健康セミナー

「デンソーグループ元気いきいきセミナー」を開催し、心身の健康増進に関する多様なテーマを従業員に届けています（2023年度実績6回）

●健康イベント

推定野菜摂取量測定「ベジチェック」や社員食堂でのヘルシーメニューの提供による食生活改善施策のほか、肥満防止と職場のコミュニケーション促進を目的としたチーム対抗ダイエット競争や健康保険組合と連携したウォーキングイベント等を開催しております。

●健康情報の提供

社内発信サイトより適時健康情報を発信し多くの従業員が閲覧、健康保険組合の専用サイトでは個人が健康診断の経年データや医療費等の情報が閲覧でき、健康増進に役立っています。また、健活ポイントにより健康増進へのインセンティブを提供しております。



ベジチェック測定会



チーム対抗ダイエット競争表彰式



血管年齢測定会



ヘルシーメニュー
周知の様子

安心・安全な職場環境づくり

●コミュニケーション促進

社内SNS「TUNAG」を会社と従業員・従業員同士の情報交換やコミュニケーションの場とし、従業員同士が感謝を伝え合うことに対しポイントを付与しております。オフィスはフリーアドレスに対応、休憩スペースは休息や交流等の目的別に活用しやすくリニューアルし、Wi-Fiも設置。また職場のコミュニケーション促進への費用補助制度を設置・活用奨励しており、より働きやすい職場環境を目指しております。

●受動喫煙対策

建屋内完全禁煙、敷地内紙巻たばこ禁止とし、スモークフリー工場を実現。定期的にポスター・資料展示等で受動喫煙防止を啓発しております。

●感染防止対策

新型コロナ・インフルエンザの感染者数を把握し、流行状況に応じた感染防止策を推進。また、毎年インフルエンザワクチンの社内接種を実施し、接種しやすい環境を提供しております。



禁煙啓発パネル展



リニューアルした休憩スペース（脚を伸ばして休めるコーナーやWi-Fiを設置）



その他の取組み

- 女性の健康：女性向け健康支援システムを導入し、利用を推奨しております。
- 健康経営の取組み支援：ワクチン接種や健康イベント等、お取引先にも取組みを広げております。また、お取引先へ「健康経営」の取組みについての情報提供等の支援を行っています。情報提供をご希望の際は[お問合せ](#)よりご連絡ください。

労働安全衛生

労働安全衛生マネジメント

デンソー北海道では労働安全衛生マネジメントシステムの国際規格である「ISO45001」の認証を受けております。（2024年9月現在）

労働安全に関する アセスメントの実施

設備の計画・設計段階からリスクを極力低減し、安全性の高い設備を導入するため、設備リスクアセスメントの実施基準をDAS（デンソー安全衛生環境基準）にて定め、運用しています。設備・化学物質の危険源の特定、リスクレベルの数値化を行い、DASに基づいてリスク低減対策を策定し、設備設計に反映させています。また、設備の完成後は、生産ラインでの作業内容に焦点を当て、同様にリスクアセスメントを実施しています。抽出されたリスクについては、物理的な安全対策や教育・訓練、作業要領書への反映などを行っています。

安全衛生委員会の開催

デンソー北海道では毎月安全衛生委員会・職場巡視を開催し、労使及び産業医により良い職場づくりに向けた話し合い・改善活動を行っております。

安全データ

	目標	実績	評価
安全点（災害件数）*1	1.0	0（0）	○
重大災害件数 *2	0	0	○

※1 災害評価のための独自指標で、災害の大きさと種類に応じて点数化したもの。
災害発生に至った要因を未然防止の視点から作業面・設備面・管理面について評価し、点数を補正する。

※2 重大災害：死亡・重度の障害災害